

【健康経営戦略マップ】

作成年：2025年8月

健康投資

健康保持・増進施策 救地内全面禁煙 定期健診・各種検診・保険指導 医務室による禁煙外来治療受診推奨 スポーツフェスタ開催 ウォーキングキャンペーン 体育奨励補助制度に基づく活動奨励 スポーツ施設・保養所提携	健康支援（各種補助）施策 各種検診受診推奨・補助 (脳ドック・肺ドック・乳がん・子宮頸がん) インフルエンザ予防接種補助 禁煙治療補助 ピロリ菌除菌補助 家庭常備薬品斡旋
健康教育・リテラシー向上施策 健康アプリ「Pep Up」活用 Web学習ツール（Doサポートシステム）による動画配信・理解度テスト 各種セミナー（メンタルヘルス・女性健康・介護・アンガーマネジメント） 衛生委員会（睡眠・花粉症・アルコール対策・片頭痛・眼精疲労等含む） けんぽニュース配信 女性向け・退職者向け小冊子、女性の健康に関する相談窓口の設置 柔道整復師等の受診に係るリーフレット配布	
メンタルヘルス対策 ストレスチェック 高ストレス者・患者者への産業医面談推奨 ハラスメント相談窓口の設置 カウンセリング・専門医の紹介（外部連携） 新入行員研修における外部講師によるレジリエンス向上セミナー 管理職層以上向けメンタルヘルス対策セミナー メンタルヘルスマネジメント試験受験 ワークライフバランス推進施策 時間外労働削減、長時間労働者への産業医面談 有給休暇取得促進（独自の休暇制度） 育児休業取得促進・認職の活用 復職サポート・再雇用制度 時差出勤・テレワーク 福利厚生倶楽部の活用 公的資格等取得に応じた奨励金 各種サーベイ（360度調査・パルスサーベイ・エンゲージメント調査）	

コラボヘルス（健康保険組合・職員組合）

健康投資の効果

健康投資施策の取り組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
セミナー参加率 アプリ導入・利用率 定期健診・二次検診受診率 特定保健指導実施率	ヘルスリテラシー 運動習慣者比率	プレゼンティーズム アブセンティーズム ハイリスク者比率 (血圧リスクなど)
スポーツイベント参加率 ストレスチェック受検率 施策満足度・認知度 福利厚生制度利用率	身体愁訴 職場要因・心理的要因 課題職場比率 平均月間法定外労働時間 年次有給休暇取得率 育児休業取得率	有所見率 高ストレス者割合 働きがい（エンゲージメント）



健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
健康経営に対する認知度 経営層による発信	健康推進実施体制 健保組合・職員組合との連携 各種外部認定取得 (ホワイト500・くるみん・えるぼし等)	上司・同僚からのサポート状況 (エンゲージメント調査・ストレスチェック)
健康風土の醸成		

目標年：2027年

KGI	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
プレゼンティーズム 6点以上 アブセンティーズム 3日以内	健康意識の向上 (心身の健康増進)	・企業活力を維持・発展させ、お客様から選ばれ、愛される存在になるためには、職員等の心身の健康保持・増進が不可欠と考え、銀行・健康保険組合・産業医・職員組合そして職員が一体となって健康づくりを推進する。 ・健全な金融機能等の提供により、活気あふれる地域づくりにも貢献する。	・バーバスと経営理念を基軸に、持続的な企業価値向上を目指し、価値創造に取り組みます。
働きがい（ワークエンゲージメント） 7点以上	・有所見率の改善 ・健康リスク・生活習慣リスク低減		・変化する外部環境を的確に捉えながら、過去から培ってきた資源を最大限に活用し、独自の競争優位性を確立することで、長期的な成長を実現します。
女性管理職比率 30%	従業員の働きがい、ES向上		・これらを踏まえた明確な戦略のもと、ステークホルダーに新たな価値を提供し、持続可能な未来の創造に貢献していきます。

株式会社北海道銀行 健康経営宣言

従業員の健康課題

■健康状況
血圧：88
■生活習慣
運動習慣：89
※全健康保険組合平均を100%とした場合の数値（数値が高いほど良好）



長期ビジョン

広域地域金融グループとしてのネットワークと総合的な金融サービス機能を活用して、地域とお客さまの繁栄に貢献します。

経営理念

地域共栄・公正堅実・進取創造

バーバス

地域を超えて、輝く未来を創る。
あなたとこのまちの嬉しいが、私たちの一番。

